

2026 年度

「検査分析士資格試験」

団体受験案内



INSTRUMENTAL
ANALYSTS

3名以上の受験者が決めた受験日と場所で同時に受験する制度です。

【受験申込から試験実施までの日程】

1. 受付申込受付： 2026年6月8日(月) ～ 2027年4月23日(金)
2. 試験実施期間：2026年8月24日(月) ～2027年6月30日(水)の間の1日
3. 実施場所：受験申込者が指定する任意の場所（複数の場所でも可能）
4. 申込みの条件：受験者数3名以上

特定非営利活動法人 分析産業人ネット

検査分析士資格試験 団体受験案内

特定非営利活動法人分析産業人ネット
検査分析士資格推進委員会

●検査分析士資格

検査分析士とは、機器分析及び検査分析に関する幅広い知識と技能を有する者を言います。詳細は www.kensabunsekishi.com/

●団体資格試験の概要

1. 初級試験

初級試験は一斉試験と同じ形式で行われ、当法人で編集した「初級資格試験テキスト」に記載している範囲から4択50問の問題が出題されます。

初級資格は実務能力として「与えられた機器分析の課題について、機器分析の定められたプロセス（SOP）に沿って分析の操作が一通り出来る」ことを目安とし、試験の出題範囲を「機器分析の実務の基本となるプロセスに関する知識、湿式分析、分光分析、分離分析の個々の手法までは踏み込まない知識、原子・分子、物質に関する大学初年程度の知識、機器分析に必要となる科学計測の基本知識」として、資格試験用の当法人独自のオリジナルテキストを用意してこの範囲内で出題しています。

2. 中級。上級試験

専門的な知識と経験を問う記述式・論述式の試験（中級60分、上級120分）を行います。試験範囲は「中級・上級検査分析士試験区分方法」に準じた範囲とします。記述式・論述式試験は、専門用語の意味等について定められた文字数で説明をするもの（記述式試験）と、実際の分析で起こりうるケースについての論述をするもの（論述式試験）を予定しています。以下に示す16手法から中級は1手法、上級は2手法を選択して試験を行います。受験者は申込時に手法選択票を受験申込時に添付して下さい。選択する手法は同一分野のものである必要はありません。

| 分野 | 手法 |
|------|---|
| 分光分析 | UV/VIS（紫外線・可視光線）・吸光光度計、FT-IR（顕微FT-IRを含む）、AA（原子吸光）、ICP-AES（発光分光）、蛍光X線（EDXRF）、NMR（核磁気共鳴） <計6手法> |
| 分離分析 | 液体クロマトグラフ（LC）、ガスクロマトグラフ（GC）、イオンクロマトグラフ（IC）、LC-MS（LC-MS/MS）、GC-MS、熱分析 <計6手法> |
| その他 | X線回折、XPS、EPMA、SIMS <計4手法> |

● 団体試験の特徴

団体試験は希望に応じて有料で試験の前に受験テキストを使った講習会の実施を行います。また、終了後に受験結果についての有料ですが個別に評価を行います。評価は内容を5分野に分けて合格率を産出します。

● 団体試験の受験費用

団体受験では一斉試験の受験料と同一の受験料と、団体試験実施料を加えた額が受験に係る費用となります。団体試験実施料は1事業所当たり10,000円(税抜き)です。

受験料は下記の表のように人数により割引があります

| 人数 | 一人あたり受験費用 |
|------------|-------------|
| 3名から8名 | 11,000円(税込) |
| 8名から15名 | 9,900円(税込) |
| 16名以上 | 8,800円(税込) |
| 大学生・専門学校生等 | 7,700円(税込) |

中級試験は1名5,500円(税込み) 上級試験は1名11,000円が初級受験料と別に必要です。試験の実施は原則として試験問題を郵送し、受験申込団体の中で試験官を決めていただき実施します。試験官を派遣する場合の費用は個別のお見積りとなります。東京から試験地までの往復の旅費と試験官の日当です。

● 団体試験の活用1. 事前の講習会

機器分析実務者の基本的な知識を網羅している初級資格試験テキストにそった講習会を事前に行います。講習会の場所や日時、合計の時間等については個別の打ち合わせで費用は受験費用とは別にお見積りをします。

● 団体試験の活用2. 試験結果の活用

初級試験の結果を組織で活用するために 試験終了後、個人別の成績評価を5分野(基礎、分析の基本、化学分析法、物理分析法、分析の実務)毎に一斉試験の平均と比較し結果をレーダーチャートで示す報告と、組織の単位別の評価等を行います。結果の評価は受験料とは別にお見積りを致します。

● 受験資格

特にありませんが、高校卒業者または高等学校卒業程度認定試験合格者と同等で、申込団体に所属している者あるいは、申込団体が認めた者です。

●試験実施期間

2026年8月24日（月）～2027年6月30日（水）

月曜から土曜までの間でご希望の日時と場所を決めて下さい。

1. 団体受験申込の方法

「検査分析士初級資格試験 団体受験申請書」に必要事項を記入して分析産業人ネット事務局に送付下さい。事務局で実施要項を確認し、必要に応じてご相談のうえ、請求書を発行します。請求書に基づいて受験料を振込み、「受験者リスト」（形式任意）を事務局に送付して下さい。事務局より「受験手引き」、「検査分析士資格試験テキスト」を送付します。

1-1 「検査分析士初級資格試験 団体受験申請書」受付期間

2026年6月8日（月）～2027年4月23日（金）（当日消印有効）

※ 期限を過ぎた場合は、事務局（電話 03-5294-3115）にご相談ください。

1-2 受験料、払込方法

①団体受験料は、見積書により提示します。

②団体受験料は、「受験申込書」の送付前に、下記のいずれかの口座に払い込んでください。

三井住友銀行 神田支店（店番号：219）普通口座 口座番号：2387431

名義：トクテイヒエイリカツドウホウジンブンセキサンギョウジンネット

（入力できるところまでで結構です）

郵便振替口座 口座番号：00170-9-334624 名義：PAI-NET または

ゆうちょ銀行（金融機関子コード9900）店番019 店名 0一九店（ゼロイチキュー店）

当座預金 0334624

※ 払込手数料はご負担ください。なお、いったん納入された受験料は返還致しません。

1-3 受験申請書類と受験申込書類

1-3-1 「団体受験申請書」

①「団体受験申請書」に必要事項を記入し、受験を行う部屋の状況がわかる写真を添付してください。申請を受理してから送付した資格試験テキストを使用して資格試験のための学習をして戴くため、試験の希望日は申請から2カ月程度の期間をおいて下さい。

②送付は郵送またはE-mail でお願ひします。宛先は1-4-2 に記載してあります。

1-3-2 「受験者リスト」

① 実施日時等の確定後、「受験者リスト」を作成して提出して下さい。受験者リストには氏名と所属の記載をして下さい

1-4 送付方法、送付先

1-4-1 送付方法

郵送、FAX E-mail 添付のいずれかの方法で送付してください。

1-4-2 送付先

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2丁目6番地 淡路ビル4階

特定非営利活動法人 分析産業人ネット 検査分析士事務局

電話：03-5294-3115 FAX：03-5294-3344

E-mail:juken@kensabunsekishi.com

1-5 注意事項

- ①提出書類等に不備がある場合は受け付けない場合があります。
- ②提出書類は返還いたしません。
- ③受験申込書で知り得た個人情報は、次の利用目的以外には使用いたしません。
 - ・検査分析士資格試験関連業務、登録関連業務
 - ・特定非営利活動法人分析産業人ネットのメールマガジンの配信
 - ・特定非営利活動法人分析産業人ネットが実施するセミナー・シンポジウム・資格試験・講習会・出版物の案内

1-6 「受験の手引き」、「テキスト」の送付

- ① 原則として分析産業人ネットより、受験者数の「受験手引き」、「検査分析士資格試験テキスト」を団体受験の代表者宛てに送付します。

2. 試験

2-1 試験実施の日時と時間

今年度は2026年8月24日(月)～2027年6月30日(水)の期間内で試験実施日を決めて下さい。土曜日、日曜日等休日の実施も可能です。

初級資格試験の試験時間は90分で、試験の開始時刻についての制限はありません。

2-2 試験の出題範囲

初級試験は初級検査分析士資格試験テキストに準じた範囲とします。

2-3 試験方法

初級試験は基礎的な知識を問う選択式試験(90分)を行います。例題については、分析産業人ネットの以下のホームページにて詳細をご確認ください。

<http://pai-net.or.jp/qualification/examination.html>

3. 合格発表

3-1 合格発表の方法

- ①合格発表は、受験終了後2週間以内に文書で責任者に告知し、合格者には、責任者を通じて本人に「検査分析士資格試験合格証」、「検査分析士資格登録申込書類」を送付します。
- ②合格に関する電話等でのお問い合わせには一切応じられませんので、ご了承ください。

3-2 初級検査分析士資格試験合格者の資格付与

3-2-1 初級資格の付与

選択式試験に合格した者は、検査分析士会に入会することにより初級検査分析士の登録資格が付与され、初級検査分析士として資格登録ができます。尚資格登録は任意です。検査分析士初級の合格者は、次回の中級と上級試験の受験の際には選択式試験が免除となります。

4. 検査分析士会

検査分析士資格認定制度では「実務者個人の実務能力の検定」とともに「実務者の自己啓発による実力涵養の支援」をするために検査分析士会を設けています。会員になると会報「SHUHARI」の配布や研修会への参加、資格試験を実施する特定非営利活動法人分析産業人ネットの会員との交流会等に参加できます。

特定非営利活動法人分析産業人ネット
〒101-0063
東京都千代田区神田淡路町2-6 淡路ビル4F
TEL : 03-5294-3115
FAX : 03-5294-3344
E-mail : info@pai-net.or.jp
[URL:http://www.pai-net.or.jp](http://www.pai-net.or.jp)